

**平成28年度 公益財団法人とっとり県民活動活性化センター
事業計画**

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

県・市町村、各分野・地域の支援機関等と連携し、ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動を総合的に支援するとともに、NPO、行政、企業、大学、自治組織等多様な主体による連携・協働によって、地域課題の解決を図り、県民の社会参画機会の拡充と持続可能な地域社会づくりに寄与するため、次の事業を行う。

平成28年度は、昨年立ち上げた「とっ通りの元気づくり会議」での議論をもとに、「トットリズム県民運動」の先頭にあたって、社会課題・地域課題の解決にむけた成果志向のプロジェクトを多様な主体とともに立上げ、その実行にあたりるとともに、NPO等の自立的な組織基盤強化のための個別支援及びそれを促進するための社会的なしくみづくりをすすめる。

※項目名に続く金額は、平成28年度予算額。また、()内の数字は、前年度予算額。

とっとり県民活動活性化センター 2015→2020「アクションプラン」

地域づくりに挑戦し、地域の課題解決をめざす団体を応援し、県民とともに、とっ通りの元気づくり・地方創生にチャレンジします！

①地域の団体との対話・コミュニケーションをすすめ、地域の課題を共有し、解決策を探ります！

・現場に行く、調べる、話を聞く、発信します。(伴走型支援)

②地域の人みんなで話し合う場をつくります！

・「とっ通りの元気づくり会議」を定期的で開催し、ネットワークを広げます。

③民の立場から、多様な主体間の連携、地方創生・トットリズム県民運動等「民と官との協働プロジェクト」の仲介・支援を行います！

・NPO等による協働提案のマッチング・ブラッシュアップを行います。
・成果志向で持続可能なプロジェクトを多様な主体と共に立ち上げ、その実行にあたります。

④地域の支援人材の育成と、そのコミュニティづくりをすすめます！

・大学や支援機関、企業、自治体等と連携し、研修・ネットワーク機会を創出します。

⑤東部・西部に駐在し、地域ネットワークや団体に信頼される、身近な支援・相談機関をめざします。

・東部・西部に職員を常駐させ、3つの圏域の各振興課と協働で「とっとり創生支援センター」を設置。職員7名体制で、支援・相談、ネットワーク・協働の推進にあたります。

1. 法人業務 45,914(47,541)千円

(1) 評議員会、理事会の開催

○評議員、理事、監事の積極的な参加を得て、評議員会、理事会の活性化を図る。

- ・定時評議員会 平成28年6月開催
 - ・臨時評議員会 必要に応じて開催
 - ・定例理事会 平成28年5月、平成29年3月開催
 - ・臨時理事会 必要に応じて開催 平成28年秋に開催を予定
- 随時、情報共有の機会を設け、意思疎通を図る。

(2) 信頼される事務局機能の構築

○適切な役割分担とチームワークによって、県民に対する誠実な対応と確実な業務の遂行を図る。

東・中・西部3ヶ所に勤務地が分散し、県内出張の機会も多い中、統一感をもった事務局機能を果たすために、スタッフミーティングを定期的に開催するとともに、情報共有や決裁のツールとしてクラウド機能をさらに活用していく。また、オーバーワークにならないように、効率的な業務遂行に努める。

○個々の職員が自己研鑽を図るとともに、日々の内部研修及び必要に応じて外部研修をすすめ、支援スタッフとしての専門性（相談対応力、コーディネーター力、プロデューサー力、事務力等）を高める。

○理事長、県元気づくり総本部元気づくり推進局参画協働課及び県各地域振興課（東・中・西部）と定期的に協議の場を持ち、情報共有及び意思疎通に努めるとともに、県庁各課及び市町村行政等との連携を図る。

○公益認定法にもとづく適切な運営、事務処理を行い、社会的信頼を得られるように努める。

2 ボランティア活動支援事業 1,904(4,262)千円

(1) 社会人ボランティア（プロボノ）推進事業 1,555(1,696)千円

○プロボノ説明会及びプロボノ育成研修を実施する。

- ・時期：5月 場所：東部・西部の2ヶ所×1回＝2回

○県内の社会人が自らのスキルを活かして県内団体を支援するボランティア（プロボノ）プロジェクトを実施する。

- ・時期：7～12月 事業数：2プロジェクト以上

○プロボノ報告会を開催する。

- ・時期：2月 場所：東部・中部・西部 いずれか1回

(2) ボランティア支援ネットワーク事業 349(1,027)千円

○市町村ボランティアセンター等、ボランティア活動支援団体とネットワークを構築し、連携して会議を開催する。

- ・時期：6月、9月、1月 場所：東部・中部・西部 各1回

(3) ボランティア参加促進事業 0(318)千円

○鳥取力サイトのシェアウェブ風機能の活用を検討

※【廃止】ボランティア受入促進事業 0(487)千円

【廃止】子ども・若者ボランティア企画助成事業 0(734)千円

3. 地域づくり活動支援事業 1,714(3,004)千円

(1) 地域づくり研修企画補助事業【拡充】 1,130(630)千円

○地域づくり団体等が企画する研修会や県内外の先進事例の視察を公募し、経費の一部を補助する。

- ・補助額：5万円/件 20件程度 補助率10/10 募集時期：通年

(2) 地域づくり活動ノウハウ提供事業 111 (111) 千円

- 地域づくり団体の登録を推進するとともに、ホームページ等を通じて情報発信する。
- 地域づくり団体や活動者に応じた相談対応を行う。

(3) 地域づくり研修参加促進事業 473 (627) 千円

- 「地域づくり団体全国研修交流会熊本大会 (11月)」の募集等を行い、事後交流会を大会参加者以外にも広げて開催する。
- ・時期：12月 場所：東部・中部・西部 いずれか1回

※【廃止】地域連携促進事業 0 (1, 120) 千円

【廃止】鳥取力トップランナー輩出事業 0 (516) 千円

4. NPO活動支援事業 4, 013 (7, 420) 千円

(1) NPO経営実態把握事業 323 (517) 千円

- 平成27年度に引き続き「NPO法人経営実態調査」を実施し、きめ細かい相談支援のための基礎資料「NPOカルテ」を更新する。
- ・時期：5～12月 対象：県内全NPO法人

(2) 専門家派遣事業 309 (444) 千円

- NPOの法人業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家を派遣する。
- NPO支援のための専門家のネットワーク会議を開催する。
- ・時期：8月、12月 場所：東部・中部・西部 いずれかで2回開催

(3) NPO事務力強化事業 1, 251 (1, 519) 千円

- 会計基準活用講座等の「事務力セミナー」及び「事務力検定」を開催する。
- ・時期：8～9月 (セミナー) 場所：中部で6回 (検定) 場所：中部で1回

(4) 非営利公益活動広報補助金交付事業 2, 130 (2, 129) 千円

- チラシ作りや、ホームページの作成など団体の広報活動に対して補助金を交付する。
- ・補助対象者：県内のNPO・ボランティア団体
- ・補助額：11万2千円/件 18件程度 補助率3/4 募集時期：通年

※【廃止】NPOネットワーク構築支援事業 0 (1, 397) 千円

【廃止】NPO組織基盤強化事業 0 (715) 千円

【廃止】NPO支援力強化事業 0 (350) 千円

【廃止】認定・条例個別指定取得推進事業 0 (349) 千円

5. 共通事業 12, 259 (9, 894) 千円 ろうきん寄付事業特別会計 1, 230 (920)

(1) 東部・西部地域駐在事業 (とっとり創生支援センター設置に係る事業) 3, 769 (4, 330) 千円

- 東・中・西部で、活動団体等からの地方創生に関する相談窓口の運営を行う。
- ・設置場所：東部とっとり創生支援センター 県東部振興監東部振興課内
西部とっとり創生支援センター 県西部総合事務所地域振興局西部振興課内
中部とっとり創生支援センター 公益財団法人とっとり県民活動活性化センター内

(2) 民間協働型活動支援事業 500 (902) 千円

※ろうきん寄付事業特別会計 1,230 (919) 千円

○企業との協働や県内外の支援団体との連携による県内NPO等の資金調達支援プログラムを実施する。

- ・「とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」(寄贈の仲介プログラム)
- ・「SAVE JAPANプロジェクト」(助成プログラム)
- ・「中国ろうきんNPO立上げ助成」(助成プログラム)
- ・「中国ろうきんNPO寄付システム」(寄付配分プログラム)等

(3) 相談対応・出前相談事業 297 (298) 千円

○県民・NPO等からの県民活動に関する幅広い相談に対応する。

○出前相談会は、各事業の実施にあわせて開催する。

(4) 助成金活用促進事業 444 (787) 千円

○県内外の助成団体が提供する助成金情報を紹介し、効果的な活動を促す「助成金合同説明会」を開催する。

- ・時期：9月、3月(県説明会と共同開催) 場所：東部・中部・西部3ヶ所×2=6回

(5) 情報集積・発信事業 1,884 (3,577) 千円

○情報誌『いまと、これから。』(年2回)及びセンターニュースを定期的に発行する。

『鳥取県まるごと読本』改訂版(今井書店発行)の編集協力を行う。

○県民活動活性化に資する県内外の情報を収集し、ホームページ・ソーシャルメディア・メルマガ等を活用して県民・NPO等へ発信する。ホームページのリニューアルに伴い、発信内容の充実とアクセス数の拡大を図る。

(6) とっとりの元気づくりプロジェクト【新規】 2,007 (0) 千円

○東・中・西部で活動団体が意見交換・交流する会議を開催する。

- ・時期：4月、10月、2月 場所：東部・中部・西部3ヶ所×3=9回

○東・中・西部で活動団体の課題をプロジェクトチームで検討し、センターが伴走・牽引するモデル事業を、日本財団の支援を受けて実施する。

- ・東部・中部・西部全体で3プロジェクト程度

(7) クラウドファンディング支援事業【新規】 1,800 (0) 千円(補助事業)

○クラウドファンディングサイト「FAAVO鳥取」の地域オーナーとなり県内のクラウドファンディングを運営するとともに、活動団体に対して広くクラウドファンディングの活用に関するノウハウ提供を行う。

(8) 寄附付き商品開発普及事業【新規】 1,558 (0) 千円

○寄附付き商品開発普及に関する説明会を開催する。

- ・時期：5月 場所：東部・中部・西部3ヶ所×1=3回

○企業や活動団体等の寄附付き商品開発を広報面等で支援する。

- ・時期：6～1月 事業数：5プロジェクト程度

※【廃止】「鳥取力創造まつり(とっとり元気フェス)」事務局の担当 0 (3,570) 千円

※以上の事業とともに実施するセンターの取組

○事務所スペースの活用の促進

- ・ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の拠点として、倉吉の事務所スペースの活用をすすめる。

○調査研究活動の推進

- ・ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の活性化、持続可能な地域社会づくりに資する調査研究活動を行い、調査結果を公開し、報告の機会をつくるなど、県民に広く周知を図る。

○NPO等の情報開示の促進による社会的信用の拡充

- ・「鳥取力サイト」や日本財団CANPAN等のポータルサイトを活用し、NPO等に積極的な情報開示を促し、社会的信用の拡充を図る。

○全国・中国地方の中間支援組織等との連携、会議等への参加

- ・中国5県中間支援組織連絡会議の構成団体として、又全国的な中間支援組織への参加を通じて、人材育成、調査活動、寄贈・助成プログラム等の共同事業を広げるとともに、会議や研修等への参加を通して、全国の支援機関・組織との関係構築を図る。

